

## 「自ら考え、進んで学習に取り組む児童の育成」

～ICTを活用した学習活動の工夫を通して～

各教科等の学習過程において、ICTを効果的に活用し、学習活動を工夫することで、子どもたちの主体性と思考力・表現力・判断力等を育むことを目指していく。

### I 研究の内容

#### 1 授業づくり

(1) 児童の実態把握，学力検査の実施と分析

(2) 学習会

ア 『edutab』のもつ可能性～授業づくりのヒント

講師 笛川小学校教諭

古屋 達朗教諭

イ 先進的ICT機器活用のための学習会，ICT先進校の視察

(3) 研究授業

第5学年 算数科「分数をもっと詳しく調べよう」

神宮司 剛教諭

指導助言 県義務教育課

櫻井順矢副主査・指導主事

山梨県立大学

八代一浩教授

甲州市教育委員会

那須丈彦指導主事

第3学年 社会科「店ではたらく人としごと」

若月美乃里教諭

指導助言 東山梨教育事務所

竹川和彦主幹・指導主事

(4) 一人一実践

第1学年国語科「ことばを見つけよう」

廣瀬みどり教諭

第2学年道徳「だれに おおく あげようかな」

廣瀬きよ美教諭

第4学年道徳「わたしのいもうと」

塩澤 美希教諭

第6学年算数科「資料の特徴を調べよう」(資料の調べ方)

吉本 賢司教諭

第6学年理科「大地のつくり」

阪本 辰彦教諭

いちょう学級第2学年国語科「3まいのおふだ」

清水 新果教諭

かえで学級 第1学年算数科「どちらがながい」

塩澤 美希教諭

#### 2 学級集団づくり

(1) Q-U調査の実施(2回)と分析

(2) 互いに認め合い，高めあえる集団づくりをめざした学級活動の取組

(3) 「朝の基礎学習」の取組(リズムかん字/漢字100問，計算練習，名文，音読)

(4) 家庭学習や学習規律の確立の取組

・神金スタンダードの作成

・自学ノートの愛称募集，見本ノートの掲示等の積極的な展開

(5) 家庭の教育力向上への取組

#### 3 少子化・人口減少に対応した活力ある学校推進事業に関わって

### (1) 「新たなふるさと学習」の実践

ア地域の自然・文化・歴史・人を題材として主体的にふるさとを学ぶ活動

- ・ 5年「上条集落」について
- ・ 4年「シカの食害」について
- ・ 6年地域のイベントと連携した「農民ダイナマイト」への参加

イ学んだことを成果として発信する活動

- ・ 「ふるさと山梨/郷土学習コンクール」への応募
- ・ TV会議システムを使用した3校(大藤・神金・玉宮)の交流発表会(5年)
- ・ 地域行事「歩け歩け大会」での発表活動(2・3・4・6年)
- ・ 地域行事「神金シンポジウム」でのICTを活用しての発表活動(5年)
- ・ 「ふるさと学習発表会」でのICTを活用しての発表活動(全学年) 保護者対象

### (2) TV会議による交流活動

ア社会科見学や郊外学習等の事前学習会や学習めあての確認, 自己紹介などに活用

イ研究や学習成果発表

ウ教師間の打ち合わせ

## II 成果と課題

### 1 成果

- (1) 学力分析を行い, 学年や個の課題を明らかにしたうえで, ICTの edutab 機能などを授業に取り入れることで, 学習意欲と学力の向上を図ることができた。特に, 学んだことをまとめ, 情報発信をする場を設定することで, 児童は, 相手にわかりやすく伝えるための手段としてICTを効果的に活用し, 互いに「聞く」「話す」「表現する」力を高めることができた。
- (2) TV会議システムを使って全学年が, 他校との交流事業や合同学習を実践することができた。これにより, 他校の多様な意見にふれ, 他校からの肯定的な評価をえることで, 子ども達の自己肯定感や学びが高まった。また, 相手にどう伝え, 答えるかといったことを考えることで, 能動的な活動が行うことができた。
- (3) これまでの地域資源を活用した学習を発展させ, 「新たなふるさと学習」に取り組み, 学習したことを成果として地域や保護者に発信する場を設定したことで, 児童が「分かりやすく伝えること」を意識し, ICTを効果的に使って発表したり, 表現の工夫をしたりすることにつながった。また, 地域と連携した活動については, 学校教育内容や活動を理解していただく一助ともなり, 地域の方からも高く評価され, 地域の活性化につながる活動となった。

### 2 課題

- (1) 発表活動や交流活動などを行った後の振り返りやまとめ。
- (2) TV会議システムを有効に活用した事前打ち合わせ等の負担軽減と双方向性の授業の工夫。

## III 成果物

- 1 研究授業, 授業実践の指導案
- 2 新たなふるさと学習の一覧
- 3 ICT機器を活用した授業実践の一覧
- 4 H28年度少子化・人口減少社会の対応した活力ある学校教育推進事業の報告書  
(研究主任 廣瀬きよ美)